

令和3年度 福祉保健活動拠点事業実績評価（鶴見区）

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
鶴見区 福祉保健活動拠点	(社福) 鶴見区 社会福祉協議会	A	<p>(場の提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で拠点利用条件等の変更がある中で、利用者に丁寧に説明を行い、各団体と密にコミュニケーションをとり支援することで、地域住民や関係団体等との関係性を構築し、鶴見区における福祉保健活動の促進につながっています。 ・利用団体からの意見・要望に対して、対面朗読室のパソコン、プリンタを新調するなど、速やかに改善策を講じています。引き続き、更なるサービスの向上につながる取り組みを推進いただけることを期待しています。 <p>(ボランティア業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協分科会等を通じて、地域の活動状況を把握し、地域ケアプラザ、鶴見区民活動センター、区役所の地域福祉関係部署等と情報共有し、担い手づくり等についての意見交換を行うのは良い取り組みです。引き続き、関係機関と連携しながら、ボランティアセンター機能の充実・強化に努めていただくことを期待しています。 <p>(他の関連組織とのネットワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4期鶴見区地域福祉保健計画（鶴見・あいねっと）の策定を通じて、地域課題の把握・情報共有等を進めており、地区別計画策定においては、支援チームのメンバーとして、情報の提供や地域との橋渡しなど、重要な役割を果たしています。 ・コロナ禍において、地域での支えあいの仕組みづくりや関係団体・機関での連携、フードバンクをはじめとした生活困窮者への対応などが求められている中で、把握した課題を、施策（区社協の取組）への反映や関係機関との連携した取組に繋げることを期待しています。